

A

塩江中学校 + 中井弘二郎

※ A エリアでは、高松市立塩江中学校の全校生徒が、塩江町出身の彫刻家・中井弘二郎氏と交流しながら「美しいことば」をテーマに制作した一連の作品を紹介しています。

No.	タイトル	素材	制作年
1	美しいことば (漢字一文字)	プラスチックダンボール	2025
2	美しいことば (映像)	ビデオ (3'45")	2025
3	egg tree	石膏、鉄、錫、カッティングシート	2026
4	to brood (eggs)	発泡ウレタン、和紙、竹、木材、カッティングシート、藁	2026
5	制作風景	ビデオ (4'36")	2025
6	制作風景 (インタビューあり)	ビデオ (6'20")	2026
7	美しいことば (連なり)	鉄、カッティングシート	2026

ご挨拶

本展では、「美しいことば」をテーマに、高松市立塩江中学校の全校生徒とともに制作した一連の作品を紹介しています。「美しいことば」から切り出した漢字一文字の大きなモニュメントは、それ自身が持つイメージや他の文字との並びから、見る者の想像を膨らませるものとなりました。「美しいことば」には、子どもたちが誰かに伝えたい温かいメッセージや勇気づけられた優しい言葉など、様々な思いが内包されています。制作の様子やインタビューを通して、その言葉を選んだ理由を知ることによって作品はより身近に感じられます。

作品を展開していくうえで重要なモチーフとなった卵は、時間をかけ、その内側で新しい命を育むことから、誕生や再生を象徴します。殻に包まれた中身は、これから何にでもなれる大きな可能性を秘めており、新しい時代を拓く子どもたちの未知数のエネルギーを表現しています。

今回、彫刻家・中井弘二郎氏の多大なご協力のもと高松市立塩江中学校の皆さんと、このような素晴らしい展示ができたことを大変うれしく思います。

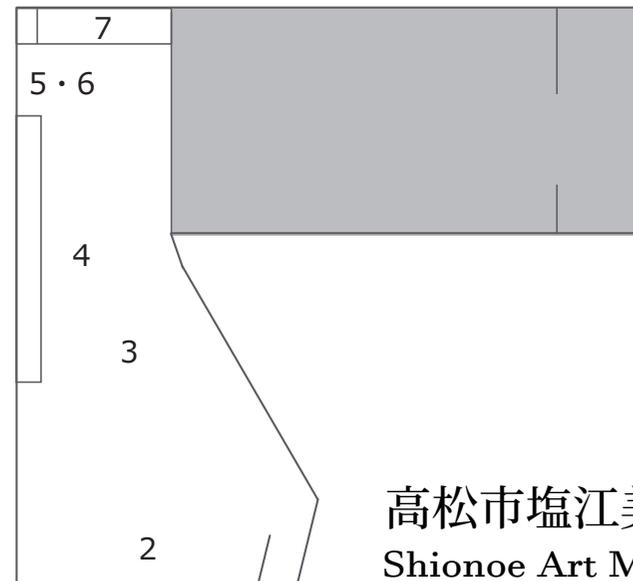
また本展では、塩江町出身の儒学者・藤澤東暎と東暎の子・藤澤南岳の書を中心に塩江美術館の所蔵品も併せて展示しています。東暎が文字の練習をして黒く染まった石が香東川には溢れていたという逸話は、現在も残っているところですが、大阪で泊園書院と呼ばれる私塾をひらき、その地で儒学を広めるなど、その功績はとて大きく、多方面へ強い影響を及ぼしました。

作品を通じて、文字による表現のありようをお楽しみいただければ幸いです。

最後に、本展を開催するにあたりご協力を賜りました、四国大学・太田剛氏に心よりお礼申し上げます。

高松市塩江美術館

我協挑鬼獸新常友留學自漢標耀成器歌名
 勢委縱強天靜情描深灯進悠美我皇隋
 1



高松市塩江美術館
 Shionoe Art Museum

B コレクション 作品一覧 (拓本・書)

※ Bエリアでは、塩江町出身の儒学者・藤澤東暎と東暎の子・藤澤南岳の書を中心に塩江美術館の所蔵品を紹介しています。

No.	作者	タイトル	サイズ (cm)
1	森田政雄	拓本「藤澤東暎句碑『庭闈春色新』」	131×85
2	森田政雄	拓本「東暎先生頌徳の碑」	179×94
3	藤澤東暎	「梅溪」	186.5×63
4	藤澤東暎	七言絶句「詩客」	187.5×65.5
5	藤澤南岳	五言絶句「茶声」	199.5×55.5
6	藤澤南岳	五言絶句	198.5×42
7	藤澤南岳	五言古詩	205×47
8	藤澤南岳	七言絶句「醉醒吟五之一咲淡溪作咲語」	195.5×55.5
9	藤澤南岳	五言絶句「銀婚式記念扇面詩」	195×56
10	藤澤南岳	七言絶句	196×53.5
11	藤澤南岳	六言絶句	173×42
12	藤澤南岳	六言絶句	192×43
13	藤澤南岳	七言絶句	184×59.5
14	藤澤黄坡	七言絶句「頌恩純句」	200.5×47
15	藤澤黄坡	「碧水忽開新鏡面青山都是好屏風」	203×43.5

